

第58回中国地域自転車競技選手権ロードレース大会

兼 令和5年度中国高等学校対抗自転車競技選手権ロードレース大会

〈テクニカルガイド〉

〈共通確認事項〉

1. 会場

- (1) 倉吉自転車競技場入口を発着点とする倉吉市・北栄町特設周回コース（右回り）1周 16.2km
（2025年全国高校総体（インターハイ）およびWMG2027関西自転車競技ロードコースの予定）
- (2) 大会本部 倉吉自転車競技場 / 競技本部 S/F 地点テント

2. 大会日程とレースクラス

日程

6月17日（土）	時間	場所
ライセンスコントロール	14:00～14:50	倉吉自転車競技場
監督会議	15:00～15:30	〃
開会式	16:00～16:10	〃
中国5県代表者会議	16:20～17:00	〃
競技役員打合わせ（移動審判系）	17:00～17:30	〃
6月18日（日）	時間	場所
競技役員・立哨員/警備員打合わせ	7:00～7:30	倉吉自転車競技場
招集・サインシート	8:00～8:45	管理棟前
通行規制開始	8:30～	
一般・高校男子（16.2km×5周）	9:00～11:30	広域農道競技場入口 S/F 点
女子・U17（16.2km×2周）	9:05～10:20	〃
通行規制解除	12:00	最後尾通過後に順次解除
表彰式	13:00～	倉吉自転車競技場

レースカテゴリー

クラス	距離（周回数）	参加人数
中国/一般男子の部	16.2km×5=81.0 km（5周）	44人
中国/高校男子の部	16.2km×5=81.0 km（5周）	77人
中国/一般・高校女子	16.2km×2=32.4 km（2周）	16人
U17（2007年、08年生まれ）	16.2km×2=32.4 km（2周）	13人

3. 受 付

- ア 受付は各チームの代表者が行うこと。個人参加選手は本人が行うこと。各選手は競技者ライセンスを持参し、携行すること。
- イ 選手変更、欠場は受付時に申し出ること。
- ウ ゼッケン、ヘルメットシール、計測チップを受付で配布する。

4. 会場使用

(1) 駐車場・トイレ（別紙会場周辺図参照）

- ア 駐車場は競技場手前の大駐車場を使用すること。管理棟前は大会関係者の駐車場とする。
レース中にコースへ移動することはできない。
 - イ トイレは、競技場管理棟内、もしくは仮設トイレを使用すること。
 - ウ 自転車の保管場所は設置しない。また、前日からの場所取りのための荷物の置き放し等はしないこと。
 - エ ゴミは各自が持ち帰ること。
- #### (2) コース下見
- ア 参加選手は、コース下見の際は交通規則ルール、マナーを遵守して、必ずヘルメットを着用すること。
また、並走等、他の一般通行車両の妨げとなるような走行はしないこと。
 - イ 監督・コーチは、コースの注意箇所、交差点等について安全指導を行うこと。また、伴走する際は一般車両の妨げにならないよう注意すること。
 - ウ 下見中の事故等は当事者どうしで解決すること。主催者はその責任を負わない。

5. 医療救護

- (1) 大会当日のみ競技場内救護所（医師 1 名、看護師 2 名）を設置する。
- (2) 救護所では応急処置のみを行う。医療機関へ救急車等で搬送する場合は、必ず監督等の付き添いがつくこと。
- (3) 医療機関での治療は自己負担となるので、必ず健康保険証を持参すること。

6. 宿泊・弁当関係

- (1) 宿泊料金の支払い、また宿泊の変更・取り消しが発生する場合は、所定の手続きにしたがって行うこと。
また、朝食時間等に調整は各ホテルと相談すること。
- (2) 宿舎内の備品・器物の破損や紛失がないよう、十分注意すること。宿舎から注意事項がある際は遵守のこと。
- (3) 宿舎内は、レーサーシューズでの歩行は禁止する。また常に整理整頓を心掛け、自転車整備や、部屋への自転車の持ち込みは禁止する。
- (4) 当日弁当を注文したチームは、12:00～12:30 の間に受付場所に弁当を取りにくること。

〈大会特別規則〉

コミセール・パネル

高橋 真 (PCP) 、伊藤 靖夫、見崎仁郎

1 競技規則

- ・2023 年 JCF 規則、大会特別規則及びコミニケによる通知に従って競技を運営する。
- ・団体の順位は、チーム内上位 2 名の順位を合計して順位をつけ、同得点の場合は上位者のいる方を優位とする。

2 選手の装備について

(1) ユニフォーム

- ・予め登録された所属（県選抜、学校、所属チーム）のユニフォームの着用を原則とする。
登録チーム以外で市販のウェアを着用する際は、コマーシャルのない無地に近いものを使用すること。
- ・レッグウォーマー、タイツ、アームウォーマーの使用は原則禁止。ただし、悪天候によりアームウォーマーの装着を認める場合がある。
- ・ソックスとオーバーシューズは踝の中心と腓骨頭中心の間の半分の距離によって定義された高さ以上に及んではならない。
- ・レース中はジャージの表示やゼッケンを隠すような衣類を着用してはならない。雨具は透明あるいはジャージと同じ外観のものを使用すること。

(2) ヘルメット

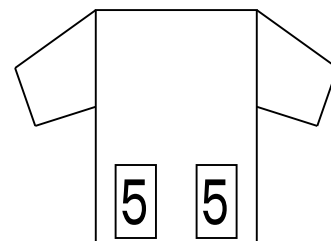
- ・JCF 公認ヘルメット、もしくは JKA 認定品（競輪用）を装着すること。レース中のみならず、練習中または移動時も必ずヘルメットの着用すること。
- ・頭部保護のため、あご紐を適切な長さに調整して固定すること。

(3) ゼッケン・ヘルメットシール

- ・ゼッケン・ヘルメットシールを使用する。受付時に配布するので、折り曲げる等の加工を行うことなく装着すること。
- ・ゼッケンは、左右に 5cm 以上離して、後方から読み取れるように腰部に縦に 2 枚つけること。

ゼッケン区別

一般男子 黒文字×白 地 高校男子 黒文字×黄 地
一般・高校女子 黒文字×桃 地、 アンダー-17 黒文字×水 色



(4) 使用自転車について

- ・競技規則に記載の自転車規格に調整のうえ、整備を行って参加すること。
- ・男子・女子 U17 のギア比制限は今大会においてはジュニアに準ずる。
- ・データ、情報または映像を収集または送信する能力をもつ車上テクノロジー機器（テレメトリー、トランスポンガユニット、GPS ユニットおよび GoPro やビデオカメラ）は取り付けないものとする。

3 招集、検車

- ・サインシート、計測チップ動作チェックを 15 分前までに終了すること。スタートできる状態で装備（自転車、ヘルメット、ユニホーム、ゼッケン）のサインを行うこと。

4 スタートについて

- ・スタートは、一般男子 9 : 00、高校男子 9 : 05、一般・女子、U17 は 9 : 06
- ・スタートはパレードスタートとし、約 1km 地点で正式スタートとする。

5 レース除外について

- (1) フィニッシュラインを関門とし、先頭集団通過後、原則 10 分以内に通過できない場合はレース除外とする。
- (2) 女子・U17 はレース除外を原則行わない。ただし、著しく遅れる場合は除外することがある。

6 補給・機材交換について

- (1) 一般・高校男子のみ補給を認める。補給場所は、フィニッシュ地点より補給エリアを設ける。飲食料の補給は 2 周回終了後、残り 3、2、1 周回の 3 回とする。
- (2) 飲食料の容器、ボトル、衣類など補給エリアに投棄することを認める。選手は補給エリア以外のいかなる場所でも投棄してはならない。
- (3) 機材交換は補給エリアでのみ行うことができる。補給エリアに参加できるのはチーム関係者のみである。また同チーム内選手間の機材交換は認める。

7 機材サポートについて

- (1) 移動審判車両（バイクおよびサグワゴン）に予備ホイールを準備する。ただし十分ではない。
- (2) リアホイールは 11、12 速を用意する。ディスクブレーキホイールは数が制限される。
- (3) ホイール交換が必要な場合は、進行方向左側で受け取ること。また、提供を受けたホイールは競技終了後、受付場所に必ず返却すること。

8 フィニッシュと計時について

- (1) 計測チップおよびビデオによる計時・着順判定を行う。
- (2) 計測チップはレース終了後、管理棟前招集場所へ返却すること。返却しなかった場合、実費を請求する。

9 ニュートラル・混走禁止について

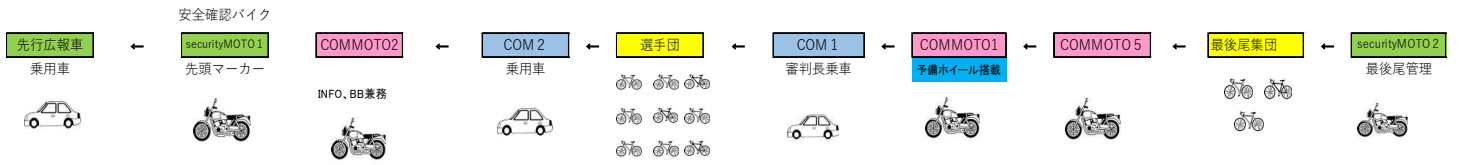
- (1) 一般男子、高校男子は相互に混走しない。選手はゼッケン色を見て判断すること。
- (2) 一般と高校の集団の混走が予測される場合、ニュートラルをかける場合がある。
- (3) 天候の急変、救急搬送、火災等の災害が発生した場合は、レース中断、中止等を行うことがある。

10 表彰式

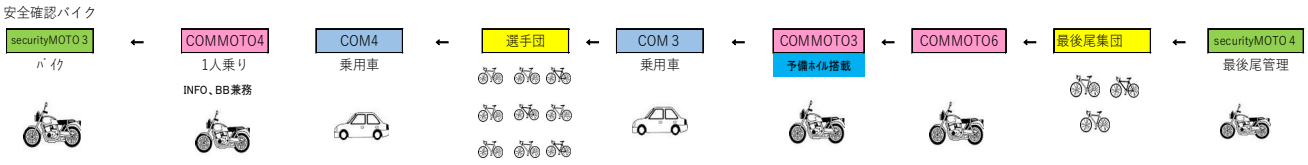
- (1) 順位確定後、管理棟前で実施する。各種別 1 ～ 8 位を表彰する。

1 1 競技車両車列図

1. 一般男子



2. 高校男子



3. 女子・U17

